

庄内町立小中学校再編整備検討委員会 委員用アンケート(1 回目)

◆本日終了後、事務局へ提出してください。

委員名	
-----	--

Q1 小学校の統合について、あなたの現在の意見を教えてください。

※該当する口に、チェックしてください。

- ☐ ① 最初は、町内 2 校とする(将来的に 1 校となる場合も含む)
- ☐ ② 最初から、町内 1 校とする ☐ ③ その他

その他 記載欄	
------------	--

Q1-2 (Q1 で①と回答した方のみ。)2 校の場合、小学校の枠組みについて、どれが良いですか？ ※該当する口に、チェックしてください。

- ☐ ① 1 小、2 小、3 小と 4 小、立川小 ☐ ② 1 小、2 小、3 小、4 小と立川小
- ☐ ③ 現在の小学校区を再編し、2 校とする。 ☐ ④ その他

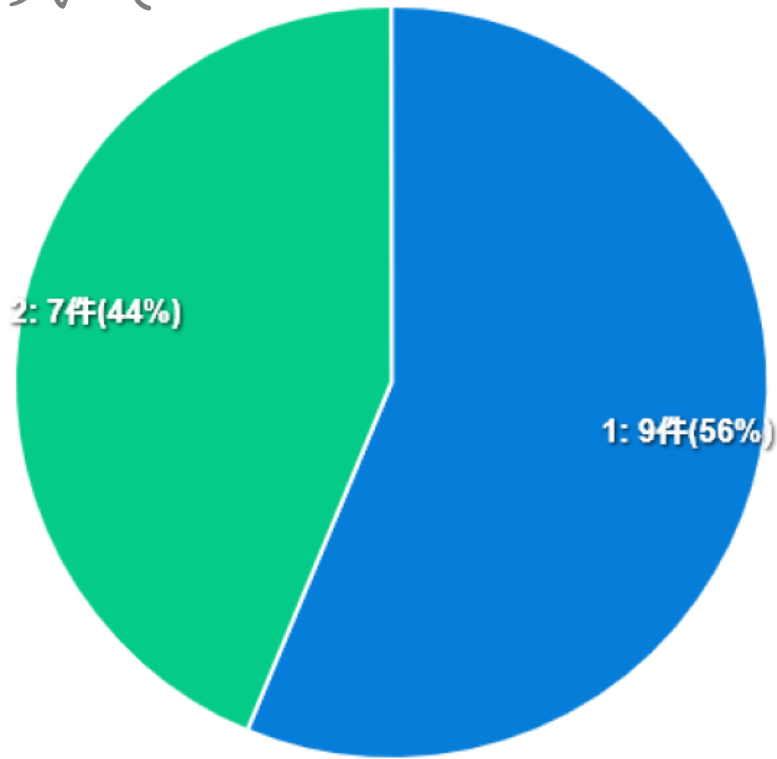
その他 記載欄	
------------	--

(提出先) 庄内町教育委員会 教育課教育総務係 役場 A 棟 2F

FAX 42-0811 kyoiku@town.shonai.yamagata.jp

第1回 アンケート結果

Q1. 小学校の統合（1校or 2校） について



- 1. 最初は、町内2校とする（将来的に1校となる場合も含む）
- 2. 最初から、町内1校とする

【1の理由】記載なし

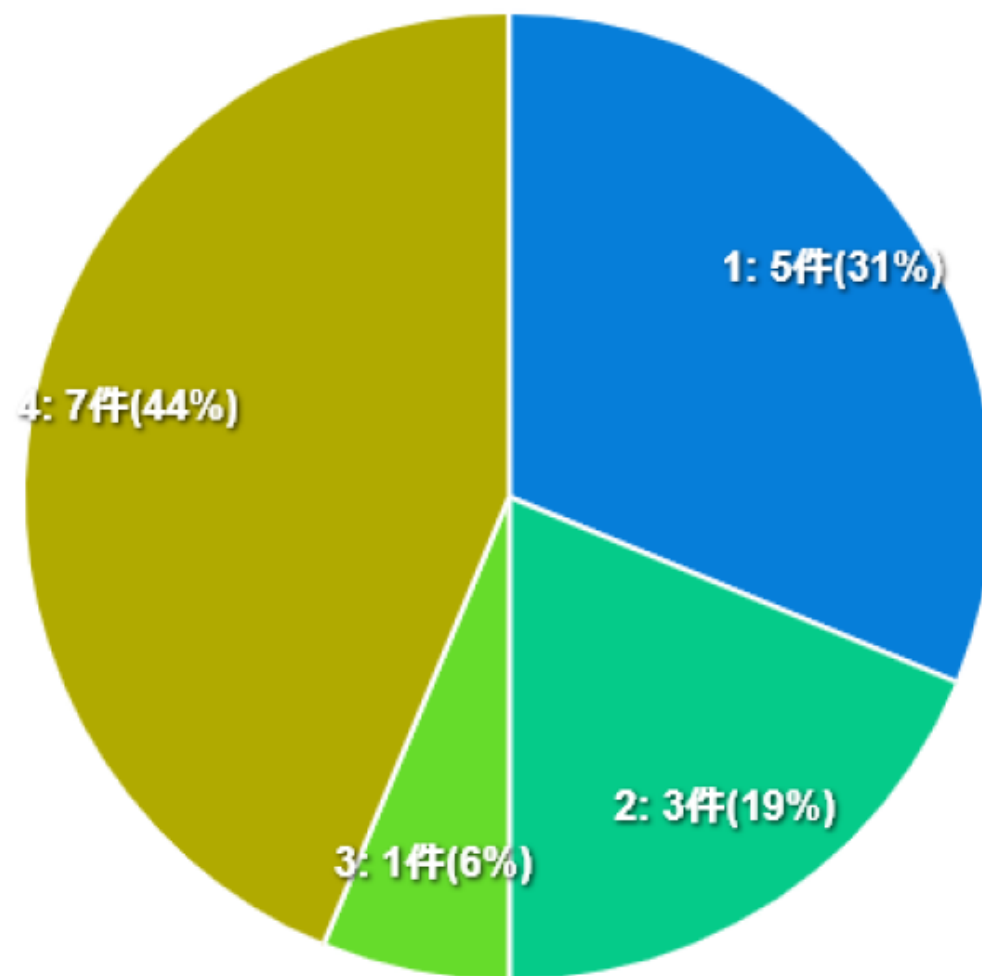
【2の理由】

・今後の児童数の見込みをみると、仮に最初に2校に分かれたとしても、割と早い段階で1校にならざるを得ない状況になる可能性が高いのではないかと思います。また、遅れてからあとから一緒になるよりは初めから同じスタートで行くほうが、学校生活にも馴染んでいきやすいと思います。1校に集中的に設備投資できるメリットもあります。

・昨年の8月に第四学区で行われた学校適正規模・適正配置に関する地域意見交換会で四小保護者の方から「中学校では一緒になるわけで、小学校のうちから一緒であれば友達関係も深まる。一小、二小、三小の組みあわせに四小、立川小を加えてもらいたい」という発言があったが、地域住民の多数意見ではないかと思われる。段階的・一時的統合は児童はもとより保護者、学校、地域の心理的負担を伴うため、今後10年、20年先の児童数を見据えて町内1校が望ましいと思う。

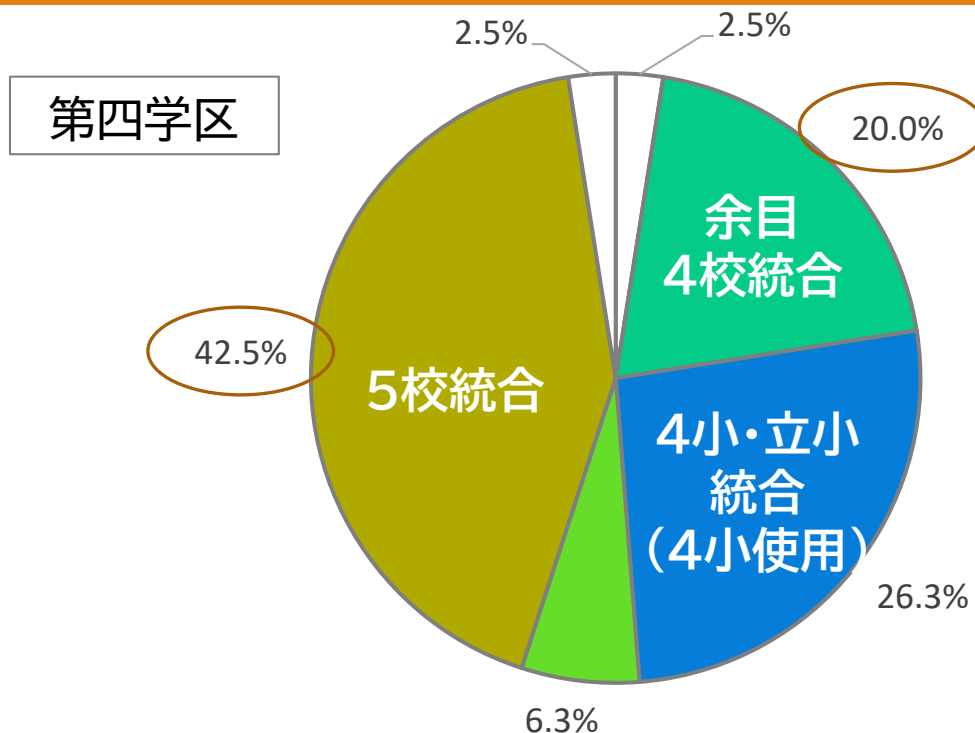
・地域の特色を大切にするには区分が多いほうが良いと思いますが、現在でさえ大人の活動範囲が広がっているので、学区を狭く感じています。（人口にかかわらず）子ども達の活動が大人と一緒にいる場合が多く、学区が小さいメリットはあまりないと思うので、初めから町内グローバルに活動させてあげても良いと思います。

Q2. 小学校2校の場合の枠組みについて

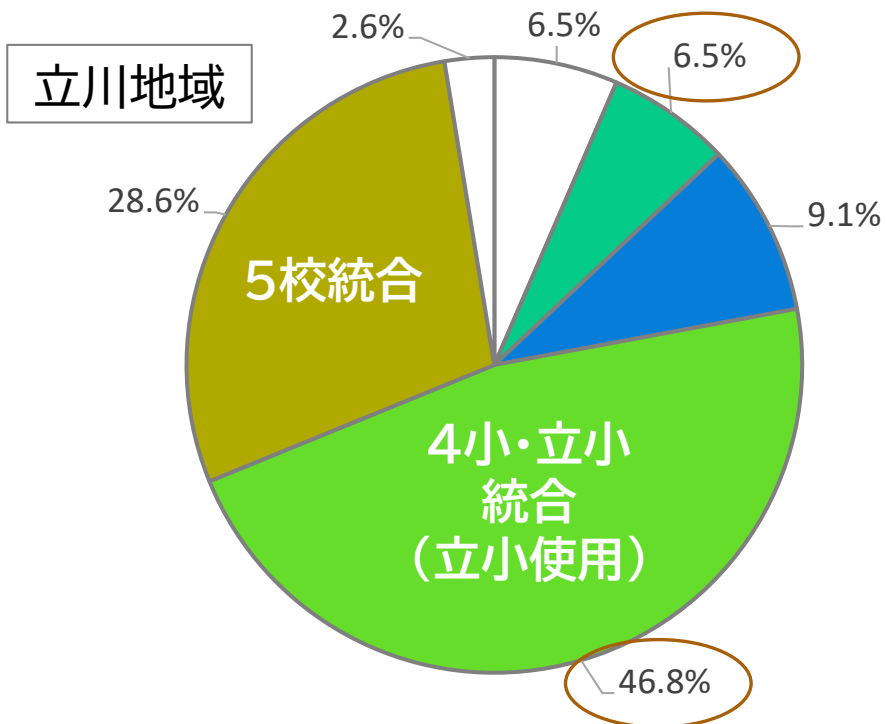


- 1. 1小、2小、3小と4小、立川小
- 2. 1小、2小、3小、4小と立川小
- 3. 現在の小学校区を再編し、2校とする。
- 4. 未回答

【参考】 R5.10月実施 第四学区・立川地域保護者へのアンケート結果



ほぼ6割が余目地域としての枠組みを希望
⇒ 立川との統合の場合は4小使用を希望

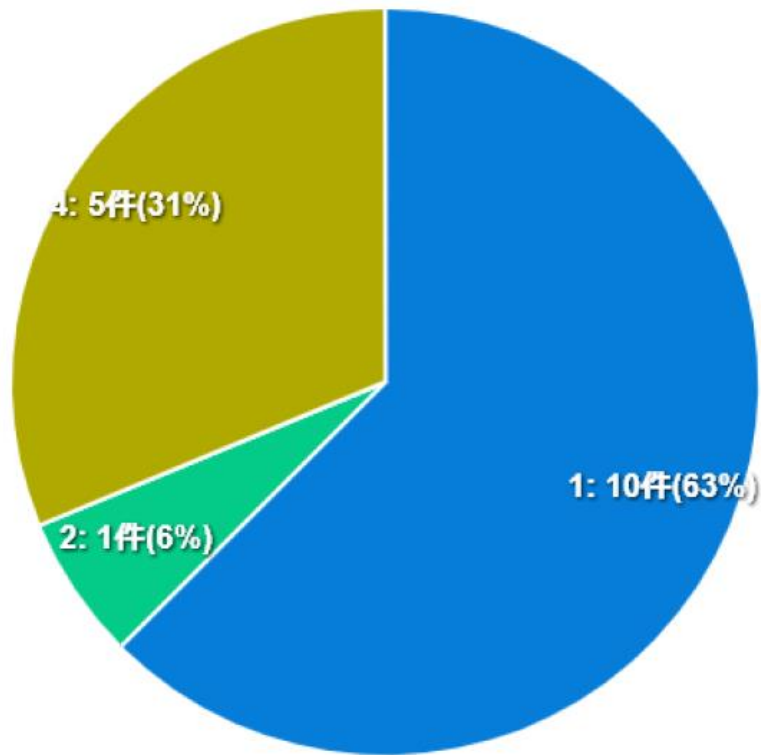


ほぼ半数が立川地域を希望
⇒ 4小との統合の場合は立小使用を希望

【基本方針】複数学級を基本とする。ただし、場合によっては単学級もあり得る。

⇒ 4小と立小が統合した場合は、単学級になることが見込まれる。

Q3. 小学校の建設候補地について（1位）



- 1. A: 響ホール北側
- 2. B: 余目第二小敷地
- 3. C: 余目第四小敷地
- 4. D: 立川小中敷地

【1の理由】

- ・ 周囲の施設が充実しているため、まちづくりの視点で優位
- ・ すべての評価点が高く候補地として望ましい
- ・ 中学校とのスクールバス相互利用が可能。土地が広く、交通アクセスが良い。避難所としても使用できる。
- ・ 町中にあったほうが、教育環境、安全性の面で適している。

【1の理由】

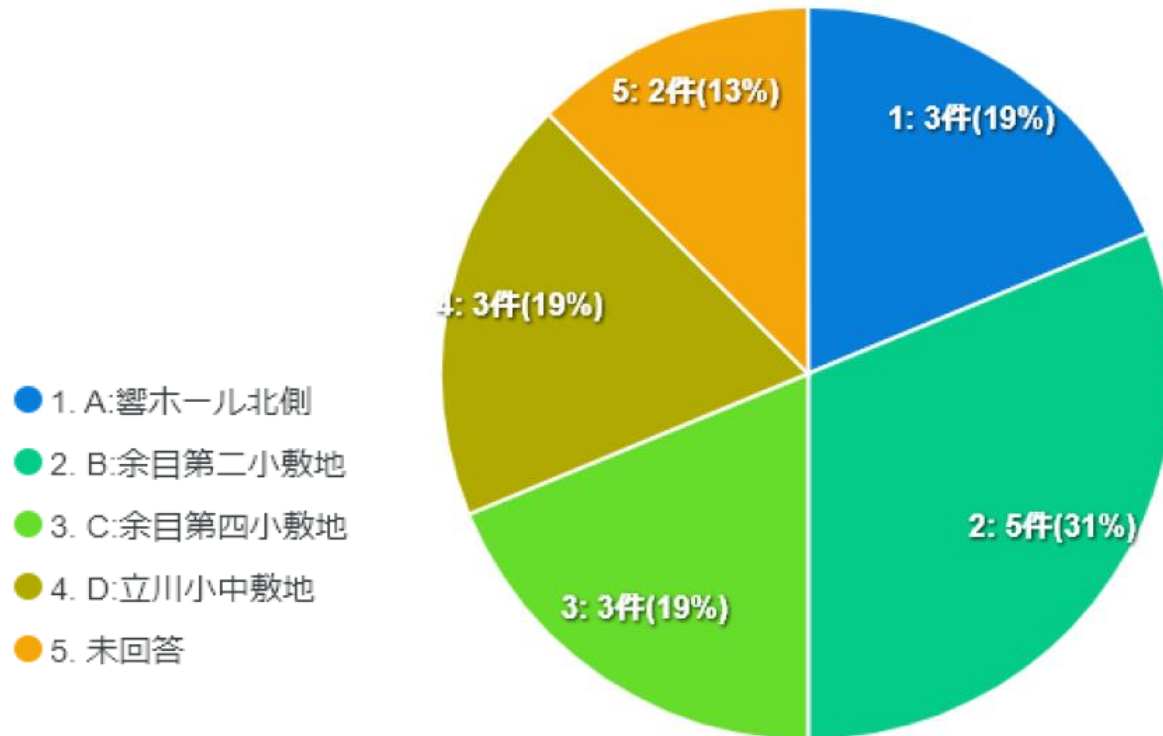
- ・ 見晴らしがよいことや車の出入りがしやすいこと、とに響ホールがあることで、行事や授業で施設が利用しやすくなる。中学校に徒歩で行くことも可能なので、バスの手配をしなくてもよく、中学校の行事の見学や授業の交流がしやすくなる。
- ・ 町の中心部に位置し、体育文化施設が近くにあるということもあり、様々な活動が出来やすくなると思ったため。また小中連携事業も企画した際もやり易いのではと考えます。
- ・ 総合評価で最高得点であり、安全性、通学環境、用地取得やインフラ整備の容易さの比較においていずれも高得点である。用地取得費でコスト高となるが、スクールバス運行の通学費は一番低く、長期スパンでコストを考えると4候補地の中で最適地と考える。
- ・ 中学校や公共機関が近くにあり利便性も高い

【2の理由】記載なし

【4の理由】

- ・ 予算が少なく済み、その分ではかの事柄に活用できるから。
- ・ 庄内町のほぼ中心にありバスでの登校が約30分以内。
- ・ 近くにこども園もあり、連携した教育ができる。
- ・ 引っ越しせず拡張できるから
- ・ 山、川、田、教育環境として優れている。

Q4. 小学校の建設候補地について（2位）



【1の理由】

- ・立地が良く文化施設も近くにある。インフラが整備されている。

【2の理由】

- ・総合評価で最低得点であるが、自然災害に対する安全性を重視すると、庄内平野東縁断層帯を震源とする地震のリスク評価は別として、A地点と同様、近年の異常気象による洪水氾濫に対するリスクが低い市街地地域への立地という点で適地とした。

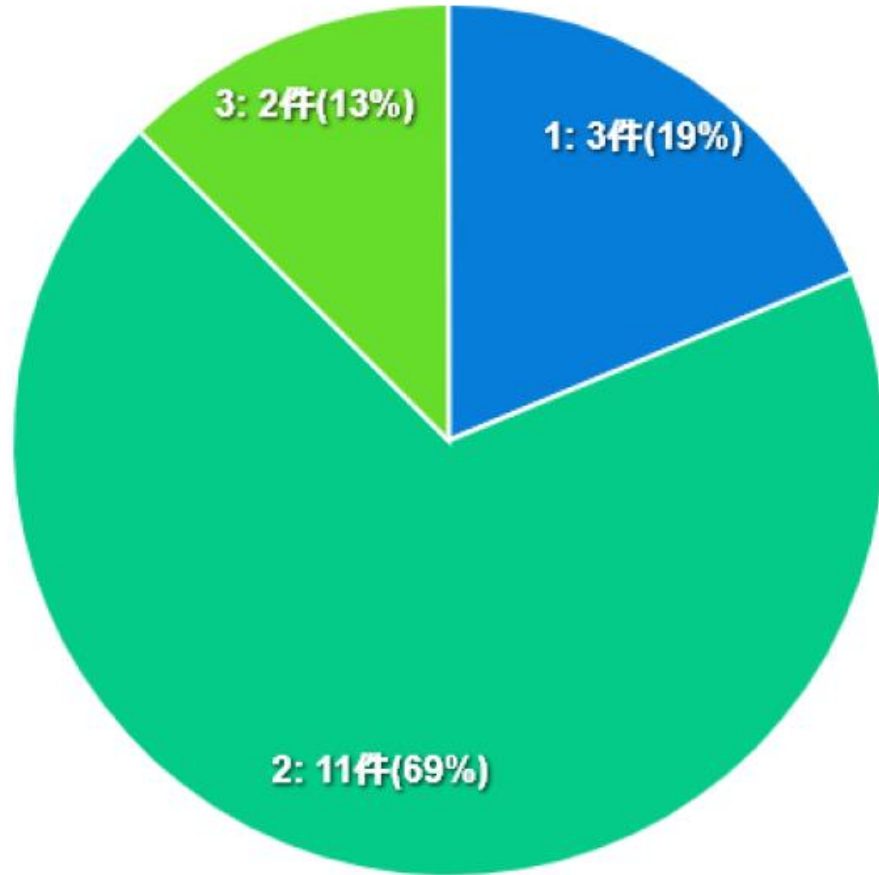
【3の理由】

- ・立川の児童も通学しやすい
- ・通学時間は30分以内が良い

【4の理由】

- ・通学を考えると、どの地域からも同じ距離であること。スクールバスで通学する児童が多くはなるが、逆に不審者事案や熱中症、交通事故のリスクが減少される。用地が既に用意されていること。
- ・用地取得費がかからない。立川中の校舎が利用できるから。

Q5. 小学校の開校時期（R14年予定）



- 1. もう少し早めが良い
- 2. 事務局案が良い
- 3. もう少し遅くても良い

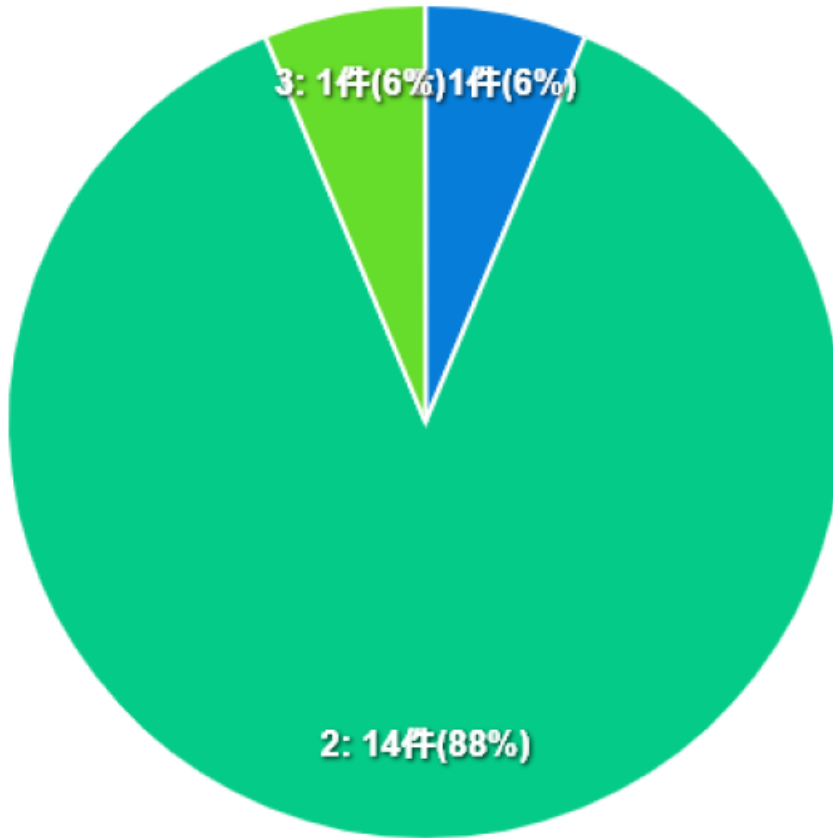
【1の理由】

・ 一小、二小、三小の耐震強度を鑑みるとできるだけ早期の開校を望みます

【2の理由】記載なし

【3の理由】記載なし

Q6. 中学校の開校時期（R11年予定）



- 1. もう少し早めが良い
- 2. 事務局案で良い
- 3. もう少し遅くても良い

【1の理由】記載なし

【2の理由】

・校名や校歌、制服はどうするのか、また両校の様々な教育課程のすり合わせに時間を要すると思います。その準備や計画が間に合うなら原案で良いと思います。

【3の理由】

・中学校の開校時期は、もう少し様子を見て遅くても良いように感じる。

【自由記載より①】

・現在私の娘は小学5年生です。先日の再編委員会での話ですと、ちょうどこの子たちが中学校で生活する三年間のほとんどが仮校舎での生活のようでした。コロナの影響を最も受け、小学校入学式も一ヶ月遅れてスタートした学年です。決して仮校舎での生活が悪いとは思いませんし、仕方ないことなのかもしれませんが、少しこの年代の子たちがかわいそうに思えてしまいます。大人になり庄内町の思い出となった時に、マイナスなことが真っ先に出てこなればいいなと感じております。うまくまとめることができず申し訳ありません。これからのことを考えることが最重要かとは思いますが、その準備期間にかかる子供達のことにも目を向ける必要があるとは思いました。

・学校と地域との関係は密接なものがあり小学校の存在は地域運営にとっても影響が大きい。地域として可能な限り存続してもらいたいというのが本音ではあるが、児童数の減少傾向が続く中で、学校再編による教育環境の充実は喫緊の課題である。地域の伝統行事の継承や郷土学習、地域愛を育む活動を新しい学校にどう引き継ぐか、また幼児教育や学童保育、放課後子ども教室等の今後の在り方について、地域の意見反映を図りながら町全体の課題として議論していただきたい。

・どこに小学校を整備するとしても今ある各地域の学童保育所は残すことが大前提だと思います。そして各地域の学童保育所までスクールバスで送るまでが大事だし、保護者の賛同、納得につながるので、検討よろしくお願いします。

- ・学童も含めてほしい。行政が難しいのであれば、一般事業者が参入しやすく利用者に対する補助を出すなど、学習塾+学童など特色ある放課後をするのも一つの考えかと。習い事も学童事業の一つとして考えられたら、事業者も参入しやすい。私を含めて習い事の経営は少子化によりとても困難な状況です。
- ・学童、幼稚園、老人ホームを隣接できるよう生涯教育を総合的に考えてほしい。
- ・響ホール近くに建設し、高規格道路の降り口が響ホール近くに増設できれば通学時間の短縮になると思います。
- ・スクールバスの数が増え、依頼するバス会社も増えると思います。緊急時の対応なども含め、考えていただきたい。